

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年8月22日（火）15時30分～16時45分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
真田安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 マネージャー 他1名
再処理廃止措置技術開発センター 室長 他10名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所再処理施設に係る廃止措置計画変更認可申請書(令和5年5月31日申請、令和5年8月8日一部補正)について

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁の広島でございます。それでは本日の面談の方を始めて、始めさせていただきます。
0:00:11	本日ですけれども、5月31日に申請いただきました、対象地計画の変更認可申請書につきまして、今一度ですね、
0:00:22	記載の考え方を整理したいということで、メンバーの方を設けさせていただきました。機構さんからご用意いただいた資料一井の方。
0:00:32	ですね、どうぞご説明いただいてそのあと質疑応答に移りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
0:00:38	それでは資料説明をお願いいたします。
0:00:41	はい、原子力機構の岡野です。それでは事前にお送りしました資料に基づきましてご説明差し上げたいと思います。本31日に申請しまして8月8日に一部補正をさせていただきました廃止措置計画書についてですね、記載にあたっての考え方を改めて整理させていただいてまとめさせていただきましたのでご報告させ
0:01:01	ていただきます。資料の方2ポツのところになりますけれども記載にあたっての考え方ということでまず①ということでスラッチチャウゾ、情報上の津波対策における水源の設置。
0:01:13	になります。こちらは耐震評価の対象についてですね、計装用副配管、あとは現場操作盤についてということで3パラ目に書いてありますけれども。
0:01:24	こちらについてはですね、府川の遠隔操作に用いるものでありAppまたは電源がそうした場合には、止水弁自体は自動閉となるフェイルクローズであることから、
0:01:35	計装用アップ配管及び現場の操作盤は耐震分類C類として設計を行っているところです。このため、申請書の方には耐震評価の結果を記載していないということで、
0:01:47	エース考え方を整理させていただいております。
0:01:50	続いて、片括弧2のところになります技術上の基準第16条安全機能を有する施設についての該当になります。こちら2パラ目のところになりますけれども、
0:02:00	新設する計装用App配管現場操作盤については、先ほど申し上げた通り福原の遠隔操作に用いるものです。開くまたは電源がそうした場合には止水弁自体は自動でフェイルクローズとなると。
0:02:13	ということで、これらについては、安全機能は有しておらず、そのため当該事故情報には該当しないと考えてございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:23	また、ナガキさせていただいておりますけども、改造範囲の一部を5リース基準に適応して確認している類似の申請例ですけども、令和3年の9月30日に申請しまして令和4年の3月3日に認可をいただきました。
0:02:38	TVFに関わる案件、内部溢水に係る案件について、同様の記載をしているところになります。
0:02:46	続いて次のページをご覧くださいと思います。②の焼却施設空気圧縮機の更新についてということで、片括弧1、耐震評価の対象についてということで、
0:02:57	このうち、冷却3パラ目になりますが、冷却水配管についてはですね、耐震分類C類として設計を行っているところですけども、本更新においては既設設備からの設計変更を伴わないことから、
0:03:11	耐震評価の結果としては記載しておられないところでございます。
0:03:16	手続きで片括弧になります技術基準の第16条安全機能を有する施設についての該当についてですけども、こちらについては今回更新する空気圧縮機については、
0:03:27	IFの換気系統、焼却炉の工程の機器、工程金額にアップ縮空気を供給するための設備であり、圧縮空気の運転に必要な配管と、
0:03:38	冷却水は冷水配管も含め、安全機能を有しているものと考えてございます。
0:03:45	続いて③のクリプトン回収会社回収技術開発施設の空気圧縮機の制御系の改造についてです。片括弧1、耐震評価の対象についてということとまとめさせていただいております。
0:03:57	パラグラフの二つ目になりますが、今回の空気圧縮機については耐震分類C類として設計を行っているものの、荒谷首藤面の児童名の交換。
0:04:08	あとは配管の更新を行います。既設の9圧縮空気及び冷水系等の設計変更を伴うことから、配管の耐震評価については記載させていただきました。
0:04:21	また、自動切替制御盤についてはですね、自動弁の開閉を制御するための設備であることから、設計及び工事の計画において申請対象としておりまして申請書に耐震評価を記載しています。
0:04:36	一方でこの機能についてはですね、自動切替機能についてはその申請の対象外と、整理させていただいているところです。
0:04:43	続いて片括弧2、技術基準の第16条安全機能に機能を有する施設についてということで、こちら圧縮空気については、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:54	計測制御系統等に圧縮空気を供給するための設備であり圧縮空気及び冷却水の供給系統の安全機能を有するものと考えてございます。
0:05:05	一方で自動切替制御盤については自動弁の開閉を制御するための設備については安全機能を有すると、一方で自動切替機能については、圧縮空気の故障車としての予備機へ速やかに切り換え可能とするための、
0:05:19	運転操作、運転操作時の利便性を向上させる目的で付加するものですので安全機能を有しているものではないと考えてございます。そのため申請の対象外と考えてございます。
0:05:33	続いて、片括弧 3 になります。
0:05:36	設備の名称の記載についてですけれども、本申請において空気圧縮機については、機器単体の意味で記載してございます。一方では主空気設備及び空気圧縮し、
0:05:48	圧縮機設備については空気圧縮機を含む設備全体の意味で記載しておりますが、それぞれについては申請当時の記載した説明承認に基づいて記載したものです。
0:06:01	続いて最後になりますけれども④ですが、上記の①から③に係る耐震評価の記載についてですけれども、再処理施設の廃止措置計画の認可以降ですね。
0:06:11	申請書に記載する耐震評価については、設備の各部分の機能に応じた耐震分類を踏まえて耐震評価の結果を記載しているところです。
0:06:20	ただし、なおですね、耐震分類 I 類についてはですね、金融課の設計及び工事の方法や工事の計画において、耐震評価の記載があつて既設からの設計の変更を伴うもの。
0:06:35	伴う場合等においては、記載しているところでございます。
0:06:38	はい。以上がご説明となります。
0:06:43	規制庁の大島です。それではさっき、今、志賀とご説明いただいた内容について規制庁から確認ありましたら、お願いいたします。
0:06:53	木曾常務さんも②番の焼却施設の、
0:07:00	片括弧 2 の 16 条に関してなんですが、
0:07:05	この申請の 16 条を見ると、
0:07:10	9 本申請に係る焼却施設の空気や主機はあつて、
0:07:18	なって、
0:07:23	このWAC配管と冷水配管を含む安全機能を有するものであるということが、
0:07:30	ちょっと読みづらいのかなと思うんですが、いかがですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:48	最初に竹内ですけれども
0:07:51	その部分について今回実際に更新をしたい部分というのが、供給は出勤になりますただ一部配管についてはトリア部門等もありますので、一部配管について同時に、
0:08:04	交換する必要があるということでそのような記載にさせていただいております。以上です。
0:08:12	不破です。取合配管について更新してるっていうところは理解しているつもりなんですけど、
0:08:25	ごめんなさいその申請書の記載が、の主語が、
0:08:30	空気圧縮機はと書いてあるので、
0:08:34	今日説明していただいているその②の片括弧 2 の説明等、ちょっと
0:08:41	整合してないのかなと思うんですが、そ、そうは読めない、そういう疑問ではないですか。
0:09:33	土佐、保全、サービス、最初に竹内ですけれども、
0:09:39	16条のところの記載に田井については、
0:09:44	すいません。量、今日の心境の資料の横領片括弧 2 番の部分について、圧縮空気圧縮空気圧縮について等を、
0:09:58	副含んでいますよと、ここ今回この中でも弁当で操作をするというところに関連して、今回このような記載にさせていただいていると。
0:10:08	いうふうがいいところでございます。
0:10:12	以上です。
0:10:16	まずちょっと私わからないんですが誰かわかる人、解説できる人います。
0:11:22	境界線、
0:11:25	そういった方がいいかもしれない。ちょっといいですかね。
0:11:32	規制庁ですけども、ぶっちゃけているところ、審査書にどう書くのかっていうので、誤りのない記述にするなら同等しますかっていう。
0:11:45	そこで今確認してるのであんまり警戒されなくてもいいと思いますんで、
0:11:51	補正申請書は補正申請書で受け取っていて、このペーパーはこのペーパーとして受け取っていて、
0:12:00	Addどう
0:12:01	料理するのかっていうご相談なのであんまりそのなんて言うんでしょうか、警戒されなくていいので普通にこの解説していただければいいと思います。
0:12:14	最初の竹内ですけれども、JA等、機構の竹内です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:18	今回の 9、空気圧縮機の交換にあたって、先ほども申しあげました通り、
0:12:27	圧縮空気の供給配管及びその冷水配管というのをあわせて交換するところとあとそれを含めてですね安全機能を有する設備と、
0:12:39	いうことに
0:12:40	なるということで安全機能を有する施設という中、第 16 条について適ということにさせていただきます。
0:12:47	申請させていただいてる内容については、試験検査ができるように、施工するというようなところでの参考としての記載、等をさせていただいているところ。
0:13:00	です、今回のペーパーの中では安全機能を有する施設という範囲の中で今回は、更新対象の配管も、アクアしません。
0:13:11	安全機能を有する設備のとして一部充当していくというようなことでこのような記載をさせていただいているところです。以上です。
0:13:22	規制庁蒲生です。
0:13:26	申請記載を、は、
0:13:29	空気圧縮機場って書いてあるので、この空気圧縮機の運転をすることで、取合配管は含めて、安全機能を確認することができるんですけど、そういう説明でいいですか。
0:13:58	江藤神様竹内ですけれども
0:14:02	まず圧縮空気自体の供給系統としても、圧縮空気の配管ですので、圧力等を確認することで、機能を維持されていることが確認できます。
0:14:18	2 基設置中の 1 機を定期的に整備していくんですけども、そういった再々でも、弁当を切り、閉止。
0:14:28	もし開会回避をさせていこうということで、
0:14:33	予備機の方を十分、メンテナンスしたりというようなことができるということでそれぞれの試験検査等にも対応できるというふうに理解をして記載させていただいてます。
0:14:45	規制庁をまず、ですので申請書に記載している、圧縮空気。
0:14:51	もう運転というのは、
0:14:54	App 排他及び冷水配管の
0:14:59	も含めた機能を確認してるんですけど。
0:15:03	いうことでいいです。
0:15:05	はいその通りです。
0:15:07	であれば、今日の資料の方(2)のところに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:11	その旨も記載追記していただけると、申請書との対応はつくかなと思うので、
0:15:21	追記できますかね。
0:15:27	JA竹内です。はい、わかりました承知いたしました。どんな感じの記載になります。
0:15:35	あと
0:15:40	再最後のところに安全機能を有するものであるというところの、
0:15:47	後か前後ぐらいに、その供給系統としてはその圧力等で確認、
0:15:56	できます。できるよというようなことを、今のちょっと議論を少し、
0:16:01	かいつまんで書こうかなと思っておりますが。
0:16:04	いかがでしょうか。
0:16:06	ため、申請の記載においては、
0:16:10	圧縮空気。
0:16:15	の運転を記載してるんですと。
0:16:19	というようなことまで書きますか。
0:16:32	はい、わかりました承知いたしました。
0:16:35	よろしく願います。願います。
0:16:43	申請書ミッション。
0:16:51	あ、失礼です。
0:16:53	場所としては、空気圧縮機はなんだけど、
0:17:01	アック配管の冷水改革絡めた。
0:17:06	資料は提出されるので、
0:17:08	趣旨はその3点セット、
0:17:11	これが重要開設者みたいなイメージで、そうですね。そうですね。はい。ちょっと。
0:17:20	何を確認するところも含めて確認するんですってことですかね。
0:17:26	どっちに調査されるかもしれないすよねその申請書通り空気圧縮機だけでいいんじゃないのって話になればそのままだし、操業が伸びずにアップ。
0:17:36	これはちゃんと冷静配管も含めて見ている。だからそっちも登場させたらって話になると、申請書だと、勝負できないかもしれないんで、こっちのまとめ資料で、
0:17:48	申請書クノブ立地をする紙もらってますんで、合わせ技でそう整理しましたでもいけるかな。
0:17:56	ちょっとシミケン。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:59	今、どうしてもちょっと何か手順なんですかね。
0:18:06	サポートしても差し支えないって話なんだけど、その、
0:18:09	このペーパーをちょっとリバイスするっていう話。
0:18:13	がありましたので、
0:18:15	それを充実、受領できれば調整できるということですか。はい。はい。 はい。
0:18:31	次、次。
0:18:34	クリプトン回収施設の
0:18:37	耐震評価についてなんですけど、
0:18:40	今日の資料の耐震角田(1)の最後のところで、制御盤につい
0:18:47	てで、耐震評価を記載してるってなってるんですけど、
0:18:53	今日の資料で言うと、この 00-4 のところで、
0:18:58	耐震分類終了については、既設のものに記載しているということと、
0:19:06	クリプトン回収施設の制御盤の制御盤とか種類ですよ。
0:19:12	数量について。
0:19:15	主宰してるっていうところちょっと矛盾しているように、説明は聞こえるん ですが。
0:19:22	いかがですかね。
0:19:25	原子力機構の伊澤です。この時期は主機ですけど、もともと既存の、
0:19:31	ボタン起動スイッチが、
0:19:35	で、ちょっとサポーターなんで圧縮機本体も含めてしているという状況で す。一方で今回制御盤の方を設置しますので、
0:19:45	いわゆる既存に記載があったものを、今回、改造するということでCvで すけど記載をしていると。
0:19:57	ちょっとそのような状況です。以上です。
0:20:06	規制庁あすこの、自動切替制御盤というのは、季節だってことですか。
0:20:15	原子力機構の打田です。自動切替制御棒というのが季節であるわけ はないんですけど、起動ボタンがあったという状況ですので、そういった 意味で
0:20:25	あと一部、改造というか、1 といったことで、そういった意図で載せてると いうところです。
0:20:32	以上です。
0:20:38	そうなんだ。
0:20:40	その分そうするとその今言われた、その改造だっていうところを書いても らった方が、④のところの記載と、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:51	田仲自動車自動制御、
0:20:54	自動機械制御盤って言うとか、
0:20:57	季節だってのはちょっとよくわからないので、
0:21:01	季節だってのはわかるようにしてもらえますか。
0:21:06	はい、求償機構の打田です。
0:21:08	ぜひちょっと文章の方を見直して、わかるようにいたします。以上です。
0:21:16	よろしくお願いします。
0:21:26	確かに以上です。
0:21:32	日本近海制御盤が既設であるっていうの、加来は何でなんでしたっけ。 ④のところのC、耐震評価の記載について。
0:21:45	C類で書くものは、既設のものは書きますと。
0:21:51	施設で変更があるものは書くっていうんですけど自動制御制御盤っていうのは、
0:21:57	これ、この名称からすると、
0:22:00	今回追加したっていうところなので、自動切替制御盤って何か新たに作ったん、新たに今まで設工認対象じゃなかったものを、
0:22:10	新たに作るように見えるんですけど、いやそうではなくて、既設ものの改造なんですっていうところで、Cクラス改造だということで、既設ですと、
0:22:23	いう位置付けで説明してもらえれば、説明としては合ってるのかなってくるのかなと思うので、
0:22:33	施設工認、既設工認なんですか。
0:22:38	施設設備、施設設備動員仮想既設公園。
0:22:43	施工のロジック、施設工認、施設工認、備品の設更新で、既設工認で、
0:22:53	施設の設計をここへ変更があれば確定ロジックだから、自動切替制御盤は既設なのかもしれない既設工認かっていうのはちょっと確認した方がいいですか。
0:23:09	自動切替制御盤は既設工認なんでしょうか。
0:23:15	29年1月既設工事課程度もともとそういう切り換え、制御盤のようなものはないので、増設されるものとなります。
0:23:29	機石膏網の図書に入ってきていないっていう。
0:23:34	話なんだとすると、あんまり季節って書くのはあんま良くない。
0:23:41	元助教の打田ですすいませんちょっと質問の意図を間違えてましたの。
0:23:45	衛藤。
0:23:46	現状の空気圧縮地の起動。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:51	なるものは押しボタン式になってるんで、それも含めてCVだという認識です。ですのでその起動スイッチ自体がCVって明記されてるわけではないと、ちょっとそのような状況です。
0:24:08	選挙番今野その押しボタンっていう話は、
0:24:13	この制御盤のことなんですか。
0:24:17	今日の時点です軌道起動機能を埋設するという意味で、扱い。
0:24:26	は生制御盤とは言わないですけど、押すことによって起動するんで、そういう意味での制御はと思っているんですけど。
0:24:37	ちょっと拡大解釈しすぎでしょう。ふうん。
0:24:43	ちょっとわかんないんだけどその後、
0:24:46	いや、結局一応機構の、
0:24:49	説明の、
0:24:50	日野地区として、一番最後に落とすところが書いてあると思うんですけど。
0:24:58	まず廃措置計画ですよなって。
0:25:03	耐震評価についてはどういう整理になってるかって言うと、多分そのSとかBとかだったら書くっていう書き振りののかなと思いました間違ったら教えてもらいたいんですけど。
0:25:17	Cvについては、
0:25:20	既認可の施工人の図書に、
0:25:24	耐震評価としてそもそも記載がありまして、それに変更があるんだったら書きますと。
0:25:33	その、
0:25:37	はい措置段階で、
0:25:39	工事なりで追加するんだけど、CVであれ、
0:25:45	当然、既設校にないんだったらそれは書きませんって書いてるんじゃないかと思いましたと。
0:25:55	そうなんだとすると、
0:25:58	施設工認にあるのが、既設工認にもないC類だったらもう書かないんですと対して廃止措置段階だからっていう説明なのかなと思いましたと。
0:26:10	そうなんだとすると、既設工認の図書に入ってるのか入ってないのかってCvとして、そこが重要だから、ファクトとして、既設工認に入っている。
0:26:21	ものなのかどうかっていう話なのかなと思いました。
0:26:25	ちょっと今の私の説明で、山にありますか。
0:26:30	認識間違いとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:39	まずSとかBとかを書くんですよね。
0:26:45	甲斐措置団体の
0:26:47	今やってるその施工人の図書的なものを添付する。
0:26:54	ていう変更したい時に、
0:26:58	何らかの工事なり何らか
0:27:01	設計なりくらって検査もしますっていうものの中で、SクラスとかBクラス みたいな話は、
0:27:08	マストで書くてそういう整理なんでしょうか。
0:27:17	減少機構によっては、その理解で、ちょっと整理してると、都丸地域とそ の理解で、そこまでいいですね。
0:27:27	あとはCクラスの話で、既設工認にも入っております、
0:27:34	それに、
0:27:36	変更設計変更があると。
0:27:40	いう時には確実これはイエスですね。
0:27:45	東京の岸田です。あそこはいいです。泊川下駅施設公認D2。
0:27:53	Cクラスとしてあるんだけど設計変更が一切ございませんと。
0:27:58	ということだと、登場しない、書かないっていうことでいいんですけど、こ れイエス。
0:28:09	原子力機構タグチですイエスです。あと今回そういう事例として焼却施 設の冷水の豪華な配管の方は、
0:28:19	シールかつ既設と同じルートで引き回すというようなことで耐震評価を 記載していないというものであります。それで、CVで新たに登場するも のは、もう書きませんと。
0:28:33	既設工認にも登場してなくて、
0:28:36	新たに引き回さ何なり追加するっていう強い類のものを、
0:28:40	僕が誰としても、それは書かないってそうそういうことですよ。
0:28:47	はい措置段階だから。
0:28:51	ていうことなのかなあと思ったんですけど。
0:28:56	はい原子力機構タグチです。新たに設計、新たに追加するもので、
0:29:05	その分終了のというのは基本的に書かないということでそちらの方は今 回で言えばスラジ貯蔵場の辨野CEOと遠隔の会開閉の盤といったよう なものは、既存。
0:29:20	はい。
0:29:21	すいません。うん。
0:29:29	すいません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:33	すいません。ちょっと事例が不適切でした。
0:30:16	日は議長喜久雄タグチです。ちょっとすいません。本日の資料をちょっと今の議論を踏まえてちょっと見直させていただきたいというところで、
0:30:30	クリプトンのところの、
0:30:34	耐震のところの記載について、
0:30:40	配管関係については耐震クラスの変更はないと。また、自動切替制御盤については固定ボルトで固定することで転倒防止するというようなところを記載をもって耐震評価を記載。
0:30:53	しているというようなちょっと資料の文章になっていますが、実際にその評価等を記載しているというにはちょっと
0:31:04	他の配管のところについては定ピッチスパンで指示するというので耐震の評価といえるのかもしれませんが、坂のところについてはちょっと転倒防止のところ、
0:31:14	お話だけが書かれているということで、
0:31:17	ちょっとこちらの方については、耐震評価を記載していないというような、
0:31:24	ことで整理させていただけないかかと思います。
0:31:29	なるほど。
0:31:32	想定はどうすればいい。
0:31:40	私じゃないってことですね。
0:31:43	それ今、既設工認だからっていう、
0:31:46	話。
0:31:49	した看板これ主張を先ほどの説明であった。
0:31:54	起動スイッチというのは、
0:31:57	今回その自動切替制御盤に、
0:32:02	機能が移ってるってことでよろしいですか。
0:32:06	結果、
0:32:08	養生期間に応じたです。既存のウォーター部門がこうしながらそこから起動信号を自動切替制御盤の方に持っていくということにしています。
0:32:21	ごめんなさい。パッと理解できなかったんですが、自動切替制御盤には起動スイッチはあります。ないです。
0:32:30	助教の打田です。起動通知は当然入ります。
0:32:35	で、その起動スイッチというのものは、過去、設工認対象であったかなかったかっていうのを説明してもらえますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:49	原子力の長です。あのね明確に起動スイッチ耐震C類と書いてなくて、圧縮機設備全体でCDだとちょっとそんな整理ですので、
0:33:00	ですので、
0:33:03	こちらはどちらかという明記をされてないということになります。
0:33:13	制御盤、起動スイッチを制御盤とするのであれば、
0:33:18	そこまでは書いてなかったと。で、今回
0:33:23	自動幾何制御盤の転倒防止を記載したのは、仲ほかの記載の横並びを見て転倒防止を記載したってことだと理解してるんですが。
0:33:36	それはそういうか、制御盤のについては、転倒防止を書くと、Cクラスの、
0:33:43	制御盤については転倒防止を書くというのが一つのやり方だってことですか。
0:33:56	原子力機構の宇田です。
0:34:01	ちょっとそこ、そこ。
0:34:10	いろんなじゃないかな。
0:34:33	推計、そう。
0:34:38	嫌なんだろう、Cクラスの制御盤は転倒防止だけ、設工認書いてるんですけどっていうのが事実実績としてあるのであれば、この④のところに、それを、それを覚えてもらうっていうのがあるんです。
0:34:51	一つの手かなと思うんですよ。すごいきつくない方ってその、農地が全然わからないと思っちゃいますよね。今の感じ。
0:35:02	次。
0:35:03	既設工認からの設計変更があるので書きましたそれはすんなりいくんですけど。
0:35:09	制限です。
0:35:11	特定してるものについては、検討をし直しgrassとかこととしているって、それって何でって批判、
0:35:22	いやしくもCだから、そうしながら、審議で転倒防止の話については、Cなんだけれども検討方針についてはしっかり確認しないといけないってことになっておりましたですね、わざわざ書くってことになってますっていうのはちょっときつくて死産じゃないのっていう。
0:35:42	話だから無理くりにも既設工認からの変更ちょっとあるんですけどいう、
0:35:50	見えない。
0:35:51	書面上も見えないところで変更がございましてっていう方が、リスクはさつき岩尾委員さん、ロジックの季節からの変更であるっていう方が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:02	心配としてながらはい。ただ、お話はファクトベースやったほうがいいね。
0:36:11	ここで決めないで、
0:36:16	ファクトがない状態で議論してるからその、ペーパーどうせなら直すって議論になってるからその直して、うん。もう1回やっちゃったほうがいいと思うんですけど、ファクトベースでやらないと多分みんな死んじゃうと思うんだけどその。
0:36:32	直すといいと思う。このペーパーみたいロジックを直したりするのに、
0:36:36	申請書はギブンとして、このペーパーを直す回りとして適切公認であるのかないのか、ファクトベースで紙として出した上で、ロジックとして通るのかっていう。
0:36:50	の折り合いつけないと、死ぬんじゃないかと思えますけどね。
0:36:56	今ちょっと中でいろいろ議論するのでありだと思えますけれども。
0:37:06	もうちょっと議論を続けましょうか。はい。
0:37:19	どっちですか。
0:37:22	何か先ほど言われた耐震評価ではないと、というようなロジックで、
0:37:30	まとめられます。
0:37:34	現職の飯田です。ちょっとクーポンの自動切替盤についてはちょっとそちらの方向でちょっと検討して記載をお願いしたいと思えます。そうなっちゃうと補正になっちゃうんじゃない。
0:37:49	申請書書いてんすよね。
0:37:53	申請書を書ってるんだけど、申請対象じゃないっていう、落とすところにするんだとすると、補正なんじゃない下げるっていう補正になるんじゃないですか。
0:38:13	今のその空気圧縮機の。
0:38:17	安全機能を見る条文の中で、アック配管と冷水配管も込みなんですっていうのは申請書としては見えないんだけど、
0:38:28	ここで言っていた都築圧縮機っていうのは、開く配管と冷水配管も込みなんです、実はっていうのをまとめ資料で書くっていうのはそれは、
0:38:38	いけるような気がするんですけど。
0:38:40	このまとめ資料の中で実はこの申請書に書いているものを耐震防止で統合するっていうのは、
0:38:47	基準適合対象外なのである。
0:38:51	ということなんだとすると、それはさすがに補正で削除しないと。
0:38:56	通らないと思えますね。
0:39:03	減少期間は可能です。ちょっと補足させてください。衛藤。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:09	耐震の記載の仕方分婉によって、どこまで書くかって大きく分ければ、例えばSクラスであれば、経産省もつけてしっかり耐震性を示しておいてご確認いただく、それからBクラスであれば、
0:39:26	Bの相当の地震力に対して耐震設計をするということと、あとその評価の結果、折口どういう等に対して発生がどうだったというところを計算書まではつけませんがそこを紹介した上で耐震性を確保する旨を、
0:39:40	説明すると、衛藤。
0:39:43	石井委員。
0:39:44	近隣のものをCクラスのものについては、それをクラスにみあった耐震性を確保するっていうことを申請書の中で書かせていただいていると、大きく分ければそういう仕切りになってるかと思います。はい。そういう意味で、
0:39:58	ボルトで固定するっていうのはその応力の評価とかを示しているわけでもありませんので、どちらかというとそのC類としての耐震性を確保するっていう紙表示を、
0:40:09	をさせていただいているっていう範疇なのかなという評価までは示していないっていう範疇なのかなというふうに理解してます。うん。
0:40:19	それはアグリーです。理解は行って、相当。
0:40:26	あとは、申請書に書くのか書かないのかっていう整理。
0:40:31	C類レベルのものを、
0:40:34	シール色の申請書に全く登場させるのかさせないのかって話になって、
0:40:40	させないっていうのは、機構とロジックだと、既設工認にあるもので、
0:40:47	変更するのকাশないのか。
0:40:50	ていうか変更するものを書くっていう話だと理解をしたところであります。
0:40:57	変更がありません。そもそも地籍工事もないんだけど、Cクラスとして追加するっていうのはそもそも書く必要はありません。
0:41:07	っていうロジックなんだとすると、この地蔵の切替制御盤っていうのは、
0:41:15	既設公印を、に対しての設計変更を伴うものなんです。
0:41:22	そういう落ちになっちゃうと思いますけど、そう。
0:41:26	そうではまずいんですけど。
0:41:28	そこでその書く書かないっていう話と、その角は何を書く書かないっていうところなんですけど、今、今日説明させていただいている、一番最後の④のところの記載なんだと思う。これ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:45	耐震評価の結果、評価結果を書かないかっていうスタンスで、設置させていただいてます。ですので、Cは基本的にはCとしての耐震性を確保する旨は基準適合のところには、
0:41:59	それなりに確保と、それを前提とした上でその評価結果まで書くかどうかというところのスタンスとして、既存の機器、許認可いただいているものに、
0:42:12	評価結果がCであっても書いてあってそれが変わるような状況であれば、それは書かせていただいているというのがそれを整理させていただいていて、
0:42:22	従って今回の番号をボルトで固定するっていうのはそれは評価結果としては当然持っているんですけどそこを変えているわけではないので、これを申請書に書いたっていう状況ではないのかなと思ってます。
0:42:37	だから、僕言ってるのは、新幹線関心。
0:42:40	近岡が書いてる方ですね。
0:42:43	シティクラスなんだけれども、
0:42:46	配管の話でいうと、
0:42:49	地形、低ピッチスパンの、
0:42:52	評価が書いてるのかな。会議もし書いてるんだとすると、
0:43:00	書いていて、そこに変更があるかどうか、そういう話ですか。
0:43:08	据付ボルトの評価そのずばりが、
0:43:12	書いていて、
0:43:14	それに変更があります。
0:43:16	という話ではないと。
0:43:20	はい。もともと例えば
0:43:23	係に制御盤がももとのP許認可に書いてあって、そこに耐震評価としてボルトの応力とか、許容値があって、
0:43:33	その評価が変わるんであれば今回の申請にも、
0:43:38	設計を見直した結果、こういう協力に対してこういう発生地だったので耐震上問題ありませんっていうのを書くというのがこの④で述べていることであって、
0:43:48	本に関してはそういうのがもともとあるような状況ではありませんのでそこまでは書いてないと思います。そういうことです。
0:44:00	だから、ちょっと私は聞こえないけど、勘違いして、
0:44:03	椎野田井式設工認で、
0:44:07	Cクラスで耐震評価があるものについては、変更を伴うものは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:18	各、
0:44:19	ということですかね。
0:44:23	書くっていかその基準適合としてしっかり書き切るっていう意味。
0:44:31	規模自動切替制御盤のやつは今ちょっと書いてるんだけど、既設工認との関係では、
0:44:39	何ていうかな、耐震評価なんかちょっと何で変えちゃったんだって話でもあるんだけど、どうも。
0:44:48	受けとめとしてその耐震評価の変更ではないと思うんですねこの。
0:44:52	書きっぷりとして、
0:44:59	受けとめればいいじゃん。ただ、これはファクトベースで出してもらったほうがいいんじゃない。
0:45:11	どっちの作べきか。
0:45:14	耐震評価の変更だけっていう定義長だったら自動切り換えは探れば審査書としては、
0:45:21	申請書としては、
0:45:31	しましたね。
0:45:34	評価の変更ではないということです。だから、このファクトベースでちょっとだけは出してもらいます。所長さんちょっとご提案ですけど。
0:45:44	あとはちょっと団長かな子、
0:45:47	この資料作ってもらえばいいと思うんですけどね。
0:45:51	単純に来設工認、
0:45:54	そのものずばりを、
0:45:59	ペタッと提示して、
0:46:00	あとはそこで議論すればいいんじゃないかと思いますけどね。
0:46:11	助教の打田です。ちょっと既設工事の方もちょっと資料を準備したいと思います。
0:46:16	ベースとなる考え方はこれでいくと、
0:46:20	いうことにしたんだとしたらそうしてでき、
0:46:26	すごい大きいなのはその、
0:46:28	既設工認でも、
0:46:31	指定類の耐震評価の話なもんですから、そこにどういう設備がどう書かれてるのか。
0:46:39	ていうのをしっかりファクトベースで、資料にして、
0:46:46	今回との関係で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:48	これはこういう理由なので書いている。これはこういう理由なので書いていない。
0:46:54	ていう。
0:46:56	のか、資料として最後、書き切れれば終わりおしまいだと思うんですけどその共通認識は、
0:47:02	られれば良いかと思えますけれども、いかがでしょうか。
0:47:08	原色表も別ですちょっとあの国との意見については、ちょっとそういった意味で許認可を含めて、整理していきたいと思えます。以上です。
0:47:43	なんか冷水会は、ちょっと不安だけ。
0:47:55	あとちょっと1点確認なのが
0:47:59	強度基準の中で空気圧縮機の16条の適合性として、
0:48:09	主語としては、空気圧縮機なんだけれども、本当は
0:48:15	学級配管と冷静配管も込み。
0:48:19	で、
0:48:20	書いてございまして、話の流れでそうになりましたけど、本当にそうなんですかね。
0:48:26	ていうところが気になっております。
0:48:30	もしそういうつもりじゃないんだと。
0:48:33	いや、今の話の流れで実は、
0:48:36	空気圧縮機と書いてるんだけれどもそのアップ配管と冷水会館も込み。
0:48:42	である。
0:48:43	ていうのがもともと機構としても考えていてそう。
0:48:49	いうことであればいいんですけど。
0:48:51	今、言葉でロジックが変わって、
0:48:56	他の、
0:48:58	安全機能を有する施設等の書きっぷり等の関係で、ロジック合わなくなるっていうことはないですか。そ、そこはちゃんと確認してもらいたいですけどね。
0:49:11	検証機構竹内ですけれども、基本的に安全機能を有する施設に関しては、設備としてその配管も含めてというところが、
0:49:23	そもそもですので今回お話いただいている件については、その通りということで今回追記の部分についても
0:49:36	その通りということで追記していくということで、問題ないかなというふうに考えてございます。以上です。耐震だけ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:06	ほぼこの自動切替金の申請対象外の意味わかりましたじゃないですか。
0:50:12	自動境界機能自体は別にその手動でも切り換えて対応できるから、
0:50:19	児童が自主ですと。
0:50:21	ということですね。
0:50:27	方は自動切り換え機能の話はでも申請書に書きちゃってるんじゃない。
0:50:32	ち自動切替機能。
0:50:41	わざわざ書いた話とか、ちゃんと確認したほうがいいんじゃない。
0:51:04	来てもらって、
0:51:06	構成に変更空気検査試験経産局出勤ですね。
0:51:14	自動申請対象会とわざわざ書いてるんだけど、自主等であるっていうのはいいんだけどそのじゃ自主であるって申請書に書いてるわけでもないわけですよ。そうです。だからその事情。
0:51:28	切り換え機能は申請対象回動やつをちゃんと中、
0:51:33	仕切ってるのかなってところが不安なんです。
0:51:37	ご同意何でしたっけ自動切り換え機能は申請対象外っていうところを書いた、解説をお願いします。
0:51:47	助教の内田です。もともとは、
0:51:52	空気圧縮機室自体を舗装した場合がありますけど、これらに自動切り換え機能はまずないという状況で一方で空気圧縮機は固執停止。
0:52:03	した場合は、液体窒素設備から、地層が先自動供給されるという所でした。
0:52:11	一方で、今回自動切替、機能取り付けますが、施設の安全性こういったものを整理していくと、空気圧縮機自体はそもそも
0:52:23	性能維持施設ということで、圧縮空気を供給する必要があるんですけど、連続で供給しなくても一時的に取られたとしても、施設の閉じ込め機能には影響がないと。
0:52:37	いうところですので連続的に供給しなくてもよいという意味で、この自動切替機能は申請対象外というふうに整理しております。そういった意味で、ちょっとすみません出だしからちょっと継続したところがあったので、
0:52:54	制御盤の名称固有名詞が自動切替制御盤になってますが、本件については自動切替機能を検査するような試験も入れてませんし、あくまでも、
0:53:05	切り換え、制御系の改造ということで、申請させていただいているという状況です。以上です。
0:53:15	だから、自動切替。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:17	1号は、
0:53:19	申請されていない。
0:53:22	トーク認識すればいいんですけど。
0:53:27	助教の津田です。添性、そういった趣旨で、申請書を提出しているというところですよ。
0:53:35	自動切替制御盤致命傷がややこしい。
0:53:39	そのところの自動切替制御盤っていうのは何なんですって。
0:53:46	原子力機構の打田です。ちょっと名称が自動切替制御盤ってなってますので
0:53:53	異種名称からすると自動切替しかできないように思いますけど、当然空気圧縮機の系系統の切り換え、
0:54:02	起動停止ですとか、2度弁の開閉も、指導モードでできるとちょっとそういうようなものがあります。
0:54:22	わかんないんだって。
0:54:27	わかりました。
0:54:29	自動切替制御盤の話。
0:54:33	さらに、場所はちょっと、実態と合っていないっていうか、別に協議会制御だけしてるってことではないわいな運転に使うんですけど、ただ自動切替機能は一切申請してございません。
0:54:48	その自動切替制御盤については、手動での切り換えみたいのもできることになっておりまして、
0:54:58	当然自動切替機能もクノ場を改正できることにはなっておりますけど。
0:55:04	自動切替機能以外の方、
0:55:08	指導切り換えみたいな話もあるもんだからそっちはちゃんとエントリーしているんで、
0:55:15	自動切替制御盤を、
0:55:17	耐震評価として記載しましたってことなんですか。
0:55:24	なかったかもしれないですけども。
0:55:27	原子力法の打田です。当初、当初の趣旨としてはちょっとそういうことで記載してるというところですよ。
0:55:34	資料としてはちょっとこれ読めないんじゃないかも、どうせこの紙直すんだっつうと、自動切替制御盤については自動弁の開閉を、
0:55:44	制御するための設備であることから、
0:55:49	これはその自動切替機能のことを言ってるわけではないよ。ないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:56	上坂さんのやつ期へと、すぐ右側の自動切替。一部の人になって、戸部前の開閉操作ができるっていうことで、そのような書きぶり、そういうこと。
0:56:12	日本語か近いからちょっと。
0:56:16	直してもらいたいけどね。
0:56:27	わかるか。
0:56:43	知事答弁開閉を制御する。
0:56:47	自動切替制御ではないですか。
0:56:57	切り換え期間ですね。
0:57:01	奮闘制御する。
0:57:04	物件補正運転の制御ってことでしょ運転と。
0:57:08	運転制御と切り換え制御とあってっていうことです。
0:57:14	規制庁でちょっとお恥ずかしい話で恐縮なんですけど
0:57:18	自動弁の開閉を制御するため、
0:57:23	っていう言葉なんですけれども、お恥ずかしい話で恐縮なんですけど、今後、
0:57:29	自動切替制御、自動切替機能、
0:57:34	と別なものなのであるっていうようなことがわかるような、日本語に修文していただくことはできませんでしょうか。追加するだとして、
0:57:45	現状今日の予定です。ちょっとこの書きぶり、確かにわかりづらいところもありますのでちょっと補足したいと思います。資料については直しますし、ちょっと自動切替機能は、次回は運転機の故障を検知して、
0:58:00	自動5階開閉操作をして、さらには主空気を自動で立ち上げるこの一連の操作を自動で行うものですのでちょっとそ、そういったものもわかるように、
0:58:11	見直したいと思います。です。わかりました。お願いします。
0:58:22	もうちょっと確認していいですか。
0:58:26	ちょっと確認なんですけど。
0:58:28	この耐震Cの扱いは今までの、東海再処理の廃止措置計画では、この考え方でずっと踏襲されてたんでしたっけ。
0:58:39	それとも今回初登場なのかどうかっていう確認したいんですけど。
0:58:47	製品佐口です。酒類の考え方というのは途中からのビールについても計算書をつけなくてもいいというような話ご指導があったりとか、しないところで近畿近年はこういった形で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:01	記載をしているという、すみません慣例的なものでございます。わかりました。だから、改めてちょっと整理はしてもらったんですけど、この、
0:59:13	考え方。
0:59:17	規制委員会でも議論があってそのビルイシイ類どうするんだっていう話があって、耐震計算書要らないんじゃないですかとかいろいろ議論もありましたと。
0:59:28	その、
0:59:29	廃止措置計画について廃止措置なもんだから、さらにグレーデットアップローチきかせて、
0:59:38	C類で既設工認にもなくて、追加するっていうものは、SとかBなら形ますけど、Cについては登録せずして、
0:59:51	事業者のQAメッセ対応するっていう意味合いで今エントリーしないという整理なのかなと思うんですけど、この考え方はもうもうすでに今までも、
1:00:03	ずっとやっていて認可も取ってるってそうそういうことで大丈夫ですよね。
1:00:15	はい原子力空母の田口です。実際、最近というかそのビルの話があった以降このような形で対応しております。わかりました。
1:00:26	それでもう1個もお願いが
1:00:31	今回とってもわかりやすい例は
1:00:35	例えば、田井措置計画として、
1:00:41	設備としては登場しているものがあるんだけど、
1:00:48	耐震評価の条文には登場しないっていうのがありましたと。
1:00:53	それはなぜかっていうのはこのペーパーでわかりわかりましたということなんですけど。
1:01:00	同様の内容の申請書の例を知りたいんですけど、それも次の面談資料で出してもらえますかね。
1:01:11	もうこの考え方っていうのはスペシャルじゃなくて、今までもありますよ。
1:01:17	それはいつ付の、
1:01:19	何とか設備の認可のときのこのやつなんですっていう前例が、ペーパーとして、わかれば良いと思うんですけども、そういう対応はできますでしょうか。
1:01:36	はい原子力機構田内です。藤堂例えばもう単純に施設を全く更新するというようなところで耐震評価を記載していないもの或いはその既設。
1:01:50	評価があって、若干改造があるので記載しているものというふうなところで、ちょっと例を準備したいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:00	今の季節で、
1:02:02	要は既設の改造するもの。
1:02:05	適切を改造しないもの。
1:02:08	新たにエントリーするC類の話はないんですか。
1:02:16	新たにエントリーするC類は、
1:02:20	耐震系耐震評価の条文に書かないんですよ整理として。
1:02:25	違うんですけど。
1:02:29	はい原子力機構田内です。それを考えておりますが廃止ということで金古味昆あまり今回ちょっと追加するものというのが2件はありましたが
1:02:41	今までは既設の設備が故障して
1:02:45	リプレースするといったような見解がほとんどですので、ちょっとそちらの方、新設のものについてもちょっと確認したいと思います。
1:02:54	まずそこファクト確認書があって、新設C類のものがあるのであれば、その扱いを登場してもらって、新設C類は今回初めてなんです。
1:03:07	ってことであれば、そういう説明がされれば良いと思います。よろしくお願いいたします。
1:03:34	もう1個激しいですか、ちょっと頭は3点目標確認したいです。結局、このプラントっていうのは廃止措置。
1:03:41	なので、もともとその、そもそも既設工認との関係もあんまり気にしなくてもいいような気もするんですけど、ただその、
1:03:52	廃止措置だし、機構としてしっかり寄付設工認、
1:03:57	肉登録してるもので改造するというものがあれば、しっかり書きます。
1:04:02	ていうことで、
1:04:05	廃止措置段階なのそのC類相当のものが新設することがあったとしても、もうそれはその、
1:04:15	廃止措置段階だしリスク外関係で、運転段階であれば登録するんだろうけれども、廃止措置段階だからか、記載しないんです等で自主検査も当然し、してんのかもしれないんですけど、
1:04:30	ちょっと検査置いときましょうか、その耐震との関係で言うとその、
1:04:35	廃止措置段階。
1:04:37	であると、運転段階だったら登録せんだけど、廃止措置段階なので登録しないんです。
1:04:44	ていう整理でいいよ。よかったんでしょうかちょっと、ターン、頭の体操で教えていただきましたかったですけど。
1:04:51	原子力機構タグチです。藤さん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:54	ちょっとCVIに関しては耐震の条項のところに評価を記載していないというだけでそれ以前の本文のところに主要のところには、頭のところには
1:05:08	設備についてもちゃんと記載をしているという意味では記載はしています。耐震評価Cのところの耐震性のところで評価を記載していないというような、
1:05:19	すべて整理。
1:05:21	となっております。
1:05:24	何か、運転段階であれば耐震評価のやつは書くんですね。
1:05:29	運転段階プラントだったら、
1:05:31	はい措置段階プラントだから耐震。
1:05:35	設備としてはエントリーするんだけど、耐震評価としては書かない。
1:05:40	出典でもしわからへん。
1:05:43	規制庁見解が出てる。
1:05:46	耐震計算書がいらないうって言うだけなんじゃないですか。評価方針とか、耐震計算書なり何なりは一切出ないんですけどC類で設計して参ります。ぐらいは書くんじゃない。そうですね。
1:05:59	CDで設計して参りますすらも書かないけど、廃止措置段階プラントと東海再処理説明だということだから。
1:06:08	ていうことでいい。
1:06:10	認識はいいんですね。
1:06:15	原子力機構タグチです。先ほど
1:06:19	規則等の条項のところには書いておりませんが本文の方の機器の仕様表のところにこの設備はB類であるこの設備はC類であるということは兵頭で、
1:06:30	示しているというところですよ。ですね、仕様表には書くと。
1:06:37	なんだけど、仕様表にも書いてるんだったら、耐震の条文にも書いていような気もするんだけど、そこは廃止措置段階だから書かない。
1:06:49	ていうことにしているっていうことで理解すればいいんですけど。
1:06:53	運転段階プラントであれば、敗訴耐震の条文どこに書くんだと思うんですけどそこは違うんですけど。
1:07:20	ちょっと確認をいたしますが原子力機構田淵です。確認いたしますが強い強いものであれば条項のところに、評価の方は運転段階であっても、
1:07:33	今日的には載せない。そうです。そういうことだ。
1:07:40	でも規制委員会てることってそういうことなんじゃないと思うけどね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:47	安心計算書はいらないと言ってるだけで、
1:07:53	法令の建築基準法何とか多い則ってやるとかっていうことすら、
1:07:59	登録しなくて良いと言っているとは思えなかったんだけど。
1:08:16	運転段階プラントもそうなっちゃうんすか当会社主蒸気等に聞いてもわかんないですかね。
1:08:22	何か個別審査ではないか。
1:08:28	政令の耐震の条文のところには運転段階プラントも書かないっていうことになってるのかなあかんないすけど。
1:08:35	今もしわかる人がいれば回答をお願いしたいと思います。
1:08:39	すみませんちょっとそこが原子炉機構の仲野です。ちょっとそこまで状況を正確に把握しきれてないところがあるのと、あと今回の御説明の資料の中では、
1:08:52	評価、数字の結果も含めた評価を書く書かないっていう視点では整理してるんですけどその耐震性を確保する面を椎野場合にどこまでカーワケがちょっと前例を含めて整理しきれてないところがあるので、
1:09:08	ちょっとそこは再度
1:09:11	廃止措置計画ですとかその前の設工認も含めて、どういう形かというのもちょっと改めて次させていただきますので、すみません。あわせていただければと思います。
1:09:23	クリプトンに関しては少なくとも評価を変えて、評価会評価してるっていう書き方をちょっと今日の資料出してしまってるんですけど少なくともその、
1:09:32	ボルトで固定して耐震性を確保するっていうことは条文のところには書いてますけど、評価結果までは書いてないっていうのが今の申請書の実態ですので、ちょっとその、
1:09:43	どれが適切かどうかっていうのも含めて、その評価そのものまた耐震性を確保することそのものが書く書かないってところも含めてちょっと再度整理させていただきますはい。
1:09:55	よろしく願います。
1:10:36	の範囲でってことです。規制庁です。そうなりますちょっと規制庁から今最後ちょっと変な人がおっしゃったもんですから、宿題も増えましたけど、ちょっと。
1:10:47	この案件とは切りかざしてこう行為固定したいと思いますけど。
1:10:55	目標に面談がありますので、
1:10:57	これは申請に限って先ほど申し上げた通り、この申請を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:03	どうやって説明するのかっていう話を整理できれば良いと思いますので、
1:11:08	先ほど申し上げたように、
1:11:12	施工人、施設工認でどういうことが書かれてるのか、っていうのをファクトベースで、
1:11:19	添付してもらって、
1:11:21	既設工認の耐震評価っていうのが少しキーワードだったもんですから、そのファクトをちゃんと確認して、
1:11:30	今回書いている耐震の条文っていうのはどう捉えればいいのか。
1:11:35	ていうのを、
1:11:37	ちょっと整理して、
1:11:38	ほら、
1:11:40	なければ、
1:11:42	いいのかなと思いますその、他の安全機能を有する施設のところも先ほどあったようにその空気圧縮機の、
1:11:50	読み方みたいのもありましたので、適正化。
1:11:53	してもらうなどして、このペーパーをリバイスするっていう作業を、今週の後もう2日しかないですけど、木曜日に、
1:12:04	できれば良いんじゃないかというふうに思いますが、いかがでしょうか。
1:12:20	原子力の仲野です。ちょっと急いで準備したいとは思っていますが
1:12:25	資料の、
1:12:27	お送りする。
1:12:30	タイミングが、通常ですと、明後日の面談の資料を明日の午前中には送らせていただかなければっていうところなんですけどちょっとそれだと前と編成が、
1:12:42	必要かというところはありますはもう、木曜日ですよ。木曜日で大丈夫です。
1:12:47	曜日の何時からでしたっけ。午前ですかですか。だとすると、
1:12:54	効率的に進めるために、その面談。
1:13:00	直前だと多分見れないので、その場で面談中に確認するってのは非効率的なので、
1:13:08	午前中とか11時までとか。
1:13:11	木曜日の11時前とか12時までとか、何かそういう。
1:13:16	区切りがいいような気がしますけどね。11時までとかですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:20	わかりました。極力時間を持ってお示しできるように対応の期待と 思います。
1:13:42	一応、
1:13:46	点線からちょっと確認ときますか。はい。
1:13:53	はい、お願いしますってこのメンバーの町後規制庁です。ちょっと一 点別件なんですけど、次の監修で安全対策1年間遅れるっていう話があ ったんですけど、あれそれは説明されますよね。
1:14:08	原子力機構他のです。今のところテーマとしては予定しなかったん ですけども御説明が必要であれば、
1:14:14	ですね説明していただくものでは予定してますけども、
1:14:21	バック東海再処理監視会合では説明されるってことですね。
1:14:27	その現状評価のです。はい。そうするとお願いします面談のテー マとしては予定しないんですけども、9月の末の公開会合では、テー マとして入れたいと考えていました。はい。規制庁沢です。
1:14:39	面談はもうご説明いただいたので、面談では説明していただく必要 はないと思いますけれども。
1:14:46	ちょっと会合でもちゃんと説明してもらおうようにって話もありま したので、しっかりそこは説明いただきたいと思います。
1:14:55	はい。入職評価ですがはい、そのつもりで車対応させていただきます。 よろしくをお願いします。
1:15:03	須賀です。こちらからの確認事項1以上にさせていただいて、全体 として、何か機構さんの方から確認されたいことございますか。
1:15:20	原子力機構からは特にございません。
1:15:23	Headそうです。承知いたしました。
1:15:26	じゃ、本日のメンバーはこれで終了したいと思います。どうもありが うございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。